



ハンターの みた地球

Collection Exhibition: The Hunter's View of the Earth

国立民族学博物館 本館企画展示場内

コレクション展示

2023. 7. 6_{THU} → 8. 8_{TUE}



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

私たちが現代まで生きぬいてこられたのは、狩猟に負うところが大きい。先史時代に人類は獲物を追い求めて世界のすみずみまで拡散した。

狩猟の意義は肉を獲得するという行為だけではない。獲物を狩る楽しさや、獲物を分かちあうことで感じられる「人とのつながり」を求めることで、人間らしさをつくってきた。

本展示では、国立民族学博物館教授の池谷和信がアフリカのサバンナ、熱帯や温帯の森林、そして極北の海のハンターに自ら弟子入りすることで得られた狩猟の技術や知識、狩猟場面を撮影した写真や映像を中心に紹介する。

約40年にわたる狩猟研究の集大成をとおして、世界の狩猟からみた地球と人とのかかわり方をみいだしてほしい。

獵場に向かう（撮影：池谷和信、ペルー・アマゾン川、2019年）

関連イベント

7月8日（土）14:00～14:30 ギャラリートーク

話者：池谷和信（国立民族学博物館 教授） 会場：本館企画展示場内 先着順・申込不要／要展示観覧券

7月23日（日）14:30～15:00 ウィークエンドサロン「人間にとって狩猟とは何か」

話者：池谷和信（国立民族学博物館 教授） 会場：本館展示場ナビひろば
先着順・申込不要／要展示観覧券

7月30日（日）14:00～14:30 ギャラリートーク「ホモサピエンスの狩猟」

話者：海部陽介（東京大学総合研究博物館 教授）、池谷和信（国立民族学博物館 教授）
会場：本館展示場ナビひろば 先着順・申込不要／要展示観覧券

8月5日（土）13:30～15:00（開場 13:00）

友の会講演会「人類の原点はハンターにあり！」

話者：関野吉晴（探検家）、池谷和信（国立民族学博物館 教授）
会場：本館第5セミナー室（定員90名）
参加費：友の会会員無料、一般500円
※事前申込制（先着順）

8月6日（日）14:00～14:30 ギャラリートーク

話者：池谷和信（国立民族学博物館 教授） 会場：本館企画展示場内 先着順・申込不要／要展示観覧券

※イベントに関する詳細はホームページをご覧ください。 ※イベントのオンライン配信はありません。

主催：国立民族学博物館 協力：公益財団法人千里文化財団



毒虫入れ箱 ナミビア
民族：サン H0204780、H0204782



吹き矢と矢筒 ブラジル
民族：マク H0224591-H0224598



ネズミ用農 タイ
民族：タイ・ユアン H0126014

国立民族学博物館 National Museum of Ethnology

●開館時間…………… 10:00～17:00（入館は16:30まで）

●休館日…………… 水曜日（水曜日が祝日の場合は、翌日が休館）

交通のご案内

●大阪モノレール… 「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約15分

●バス…………… 阪急茨木市駅・JR茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約13分

●乗用車…………… 万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分

※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。
同園内を無料で通行できます。

※高校生以下の方、国立民族学博物館友の会会員の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、
みんぱくへ行くことをお申し出いただき、通行証をお受け取りください。

※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

●観覧料…………… 一般580円／大学生250円／高校生以下無料
※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
Tel:06-6876-2151(代) Fax:06-6875-0401
<https://www.minpaku.ac.jp/>

